

各関係機関長 殿

岡山県病害虫防除所長

病害虫発生予察情報について

病害虫発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成20年度病害虫発生予報第8号

平成20年10月30日
岡山県

予報概評

作物名	病害虫名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病	やや多
	べと病	やや少
	コナガ	やや少
	ハスモンヨトウ	やや少
	アブラムシ類	少

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 やや多

予報の根拠

ア. 10月27～28日の巡回調査によると、一般圃場での発生は平年よりやや多かった。

イ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温、降水量ともに平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(2) べと病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 県予察圃場のハクサイでは初発を確認していない。

イ. 10月27～28日の巡回調査によると、一般圃場での発生は平年よりやや少なかった。

ウ. 10月24日発表の季節予報によると、向こう1か月の平均気温、降水量ともに平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

エ. べと病に罹りやすいモザイク病株の発生は平年並であった。

(3) コナガ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. フェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は、赤磐市では0頭で平成(5.8頭)より少なく、津山市では0頭で平成(2.3頭)より少なかった。

イ. 10月27～28日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平成よりやや少なかった。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. フェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は、赤磐市では1126頭で平成(1726頭)で平成よりやや少なく、津山市でも490頭で平成(898頭)よりやや少なかった。

イ. 10月27～28日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイなどでの発生は平成よりやや少なかった。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 少

予報の根拠

ア. 黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は、赤磐市では73頭で平成(182頭)で平成より少なく、津山市では119頭で平成(390頭)より少なかった。

イ. 10月27～28日の巡回調査によると、一般圃場のキャベツ、ハクサイ、ダイコンなどでの発生は平成より少なかった。

病虫害発生予察情報テレホンサービス

岡山県病虫害防除所では、主要病虫害の発生状況や防除に関する情報を迅速にお知らせするために、テレホンサービスを実施しております。気軽にご利用ください。

電話：086-955-2224

携帯電話用アドレスの公開

予報、注意報、警報については携帯電話用の情報(簡易版)を公開しています。

アドレスは

<http://www.pref.okayama.jp/norin/nousou/kei/top.htm>



QRコード